

県内初!

公共施設の屋根貸しによる太陽光発電システム 設置事業を開始

市では、県内初の試みとして、民間資金を活用し、まびいきいき
プラザ(真備健康福祉館)の屋根に太陽光発電システムを設置します。

まびいきいきプラザの屋根を有
料で貸し出し、太陽光発電システム
を設置する事業者を公募し、三恭
電設(株)を選定しました。この事業は、
市の温室効果ガス削減計画(クール
くらしきアクションプラン)に基づ
く、太陽エネルギーを生かしたまち
づくり「太陽のまちプロジェクト」を
進める取り組みの一環で、再生可
能エネルギーの普及促進を目的と
しています。

太陽光発電の想定最大出力は
52.03 ㏄、年間発電量は 54,000
㏄時で、一般家庭約 20 世帯分

の消費電力量相当になる予定です。
屋根の貸出期間は 20 年で、事業
者は発電した電気を電力会社に売
り、使用料として収入の 10 ㏄と、
固定資産税を市に納めます。

市は、事業で得た収益を公共施
設の省エネ設備導入などに活用す
る予定です。また、災害時などに、
発電した電気を非常用電源として使
用することで公共施設機能の強化
を図ります。

☎本庁地球温暖化対策室 ☎426
- 3394

まちの話題



▲太陽光発電システムの設置場所